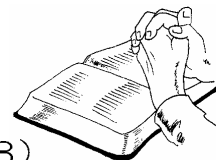


ディボーション質問表



26日(月) ローマ 12:1~8節 献身の勧め(1~2)、謙遜の勧め(3~8)

今までの章で、信仰と救いを理解してきました。12章では、真の礼拝とコミュニティについてパウロは私たちに教えています。

1. 12:1 は一度限りの決断、12:2 は継続した行動を表しています。その内容は何でしょうか？「そういうわけですから」(1節)とありますが、どういうわけだと思えますか？この1~2節の教えがそれ以降の実践的部分の行動を導く基本原則になっています。
2. 6~8節で7つの動機の賜物を書き出してみましょう。またどう使用するかに関するパウロのガイドラインも見つけましょう。この中で自分に与えられている賜物は何でしょうか？また日常生活の中で、あなたの賜物をどのように活用出来るか考えてみましょう。

27日(火) ローマ 12:9~21節 愛の勧め

1. この箇所には、多くの勧めが書かれています。その内容を書き出してみましょう。最初の「偽りがあってはなりません」(9節)の「偽り」とは、演技をするという意味の言葉です。この最初の勧めはこの後の勧めの基本原則になっています。
2. この箇所の勧めで、自分が最も熟練していないものをチェックしてみましょう。そして、今日それを練習し始めましょう。
3. あなたにとって、「善をもって悪に勝て」とはどういうことでしょうか(21節)？

28日(水) ローマ 13:1~14節 二重国籍者への勧め

信仰とはただ、クリスチャンのコミュニティの中だけで実践するものではなく、私たちの社会生活や背景の中で発揮されるべきものです。

1. なぜクリスチャンは、ローマ政府のような迫害してくる権威にも従うべきなのでしょう(1~5節)？
2. 私たちは、どのように上に立つ権威に従うべきなのでしょう(6~7節)？
3. 8~14節を読み、避けるべきこと、なすべきことを発見しましょう。

29日(木) ローマ 14:1~12節 教会内の調和を求めて

1. 「信仰の弱い人」(1節)と呼ばれている人々はどのような行動をしていたのでしょうか？逆に弱くない人々はどのような行動をしていたのでしょうか？それぞれの人々に対して、パウロはどのように教えているのでしょうか？
2. 「それぞれ自分の心の中で確信を持ちなさい。」(5節)とありますが、この箇所ではどういう意味で用いられているのでしょうか？

30日(金) ローマ 14:13~15:3節 キリスト者の自由

1. 14節にパウロの確信が書かれています。その内容はどのようなものでしょうか？その確信を元に、どのようにすることをパウロは教えているのでしょうか？
2. 15:1~3節でパウロは「力のある者」に対して何を教えているのでしょうか？

31日(土) ローマ 12:1~15:3節 今週のまとめ

1. 12章~15:13節までの部分は、1~8章までの救いの教えと9~11章までの神の選びの内容を受けての、実践的部分です。